



女子美術大学 × 東北芸術工科大学 アニメーション上映会 2025

2025.3.17 mon open/11:30 start/12:00 end/17:00 入場/無料

会場：女子美術大学 杉並キャンパス 7号館2F 7201ホール

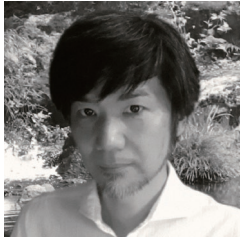
ゲスト講評者



AC部 AC bu

1999年に結成されたクリエイティブチーム「AC部」。クライアントワークを「コミッションワーク」として捉え、様々な媒体において、斬新かつ実験的な作品を発表し続けている。その作風は、時を経ても新鮮で唯一無二であり、視聴者に予期せぬ奇妙な感情を提供することを明確なコンセプトとしている。彼らは

それを「違和感」と呼んでチーム内で共有し、近年では、その活動自体が現代アートとして再評価されている。



水野 健一郎 Kenichiro Mizuno

アーティスト。1967年岐阜県生まれ。東京都在住。鳥取大学工学部社会開発システム工学科中退。セツ・モードセミナー卒業。既視感と未視感の狭間に存在する"超時空感"を求めて多様な手法でアウトプット。「得体」「擬似マウンテン」キュレーション。2019年マイファイ絵画実験

室開講。女子美術大学短期大学部特任准教授、東北芸術工科大学非常勤講師、京都芸術大学特別講師。



岩井 天志 Tenshi Iwai

クリエイティブディレクター／東北芸術工科大学教授。多摩美術大学卒業後、アニメーションディレクター、映像ディレクターとしてCM、MVを制作。2011年よりアートイベントのディレクションやブランディングなどクリエイティブディレクションを行う。

主な仕事に山形ビエンナーレディレクター（2014~2024）、韓国VisionVillageのアートディレクション、イベントディレクション（2014~2018）等。



金多賢 Kim Dahyun

女子美術大学芸術学部アート・デザイン表現学科メディア表現領域准教授。筑波大学大学院修了。デジタル技術を活用した映像インスタレーションやアニメーション表現の教育研究を行っている。作品発表として「ナ、とても個人的な話」（3331

Art Chiyoda）、「線、つながる」（ギャラリー・ジュイエ）など。



©Yuriko Takagi

稲葉 まり Mari Inaba

アニメーション作家、切り絵作家。多摩美術大学グラフィックデザイン学科卒業。クリエイティブユニット「生意気」勤務を経て独立。切り絵を用いたコマ撮りアニメーションやグラフィック制作を中心に活動を行う。番組コーナー、CM、広告、MV等を多数手がける。東北芸術工科大学講師。

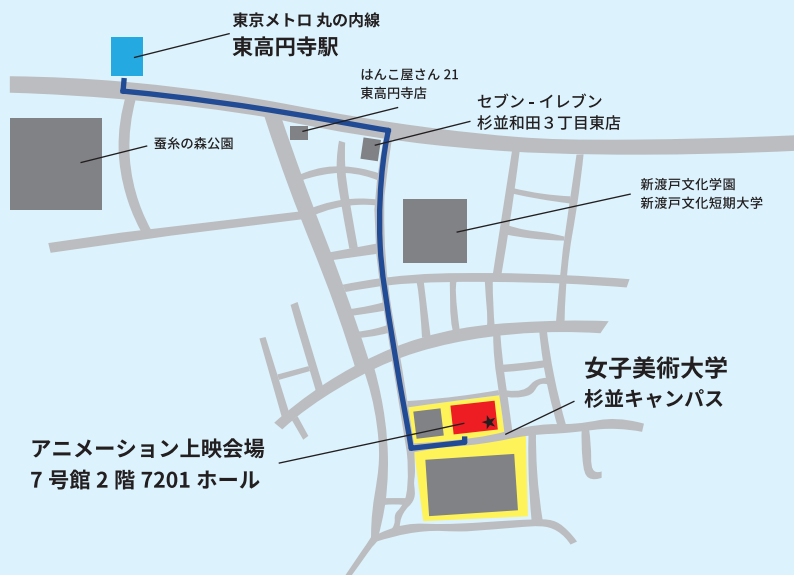
女子美術大学短期大学部非常勤講師。主な近作はTV東京シナぷしゅのMV「おふろどうぶつえん」、Eテレ シャキーン！「まつりばなし」など。



会場へのアクセス

会場：女子美術大学 杉並キャンパス 東京都杉並区和田 1-49-8

●東京メトロ丸の内線 東高円寺駅 から徒歩 8分



女子美術大学 拡大マップ



女子美術大学
女子美術大学短期大学部



東北芸術工科大学